



SERVICE CLUB TO THE YMCA

Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ
 NAGOYA YMCA 5-29KAMIMAEZUJ-CHOME NAKAKU,
 NAGOYA 460 JAPAN



- ① 国際会長標語 ビジョンある奉仕
- ② アジア会長標語 深めよう地域社会に兄弟愛を
- ③ 日本区理事標語 勇気ある変革・愛ある行動！-日本区6000への実りを求めて-
- ④ 中部部長標語 今こそワイズ!
- ⑤ 会長標語 感動を心に若い力を!

1995年 2月号

Inspiration to Spread Our Wings with Youthful Power

〈今月の聖句〉

だれも、二人の主人に仕えることはできない。一方を憎んで他方を愛するか、一方に親しんで他方を軽んじるか、どちらかである。あなたがたは、神と富とに仕えることはできない。

マタイによる福音書第6章24節

1995年2月例会のご案内

第一例会

と き；2月13日(月)19時～21時
 と ころ；名古屋不二パークホテル
 中区錦3-15-30 ☎962-2289

プログラム：卓話・韓国訪問報告・総会
 クラブメンバーの話をうかがい、その人の従事する仕事について理解を深めると共に、メンバー一人ひとりを知ることもいいのではないかと、意見もあり、今回は尾崎史忠兄に卓話をお願いしました。「証券について」の内容を予定しています。

2月第一例会は総会となります。95～96年度クラブ役員が選任されますので、各自都合をつけて全員出席となりますようご協力ください。念のため、出欠席の連絡を早めにドライバーまでお願いします。

ドライバー；阿部一雄兄 アシスト；滝川真充兄

第二例会

と き；2月28日(火) 19時～20時30分
 と ころ；名古屋YMCA 4階407号室

ブリテン委員会

と き；2月20日(月) 19時～20時30分
 と ころ；名古屋YMCA

特別プログラム

◎韓国サンドルクラブ訪問

2月10日(金)～12日(日)の日程で、三井会長を初め10名が訪問に向けて準備中です。当クラブとしては初のIBC締結を目指しており、今回の訪韓が実りあるものとなりますようメンバー一同心より祈っています。2月第一例会にてご報告をいただき、今後の交流について語られることを期待しています。

ブリのように会社でも出世できるとよいのですが。

今では養殖ハマチが普及していて、スーパーや料理店でも養殖ものがほとんど、でも飼料や養殖技術の進歩で脂のりもほどよくなってきて天然ものと引けをとらないようです。

でもやっぱり天然のブリを食べてみたい。天然ものといえば、今が旬の寒ブリ、北陸の荒波で取れるブリが一番です。お口の肥えたグランパスの皆さんなら、きっとおいしい寒ブリを食べさせてくれるお店をご存じのことでしょう。

これで、お正月で鈍った頭もスッキリしたでしょうか。

グランパスに入れていただきもう半年、なかなか不勉強ですが、今年もよろしく願います。

(答 ワカナ→ツバス→ハマチ→ブリ)

グランバストーク

「お魚の話し」

早川 隆

まずは、クイズから。ワカシ・イナダ・ツバス
 これは何んという魚の名前でしょうか。よくTV番組でも出されているのですぐ分かりますね。そう、ブリの子供たちです。ブリは出世魚といって、成長するに連れて呼び名が変わります。

ではもう一問。次の魚の名前を成長順に並べ変えてみて下さい。

ハマチ ブリ ワカナ ツバス (答は最後に)

上の名称は関西での呼び名で、関東ではワカシ、イナダ、ワラサ、ブリと大きくなっていきます。こんな

1月24日現在	例 会 出 席 状 況				B F ポ イ ン ト		ク ラ ブ フ ァ ン ド (1月)	
	在 籍 者	24名	第 1 例 会	16名	当 月 ・ 切 手	-	ニ コ B O X ノ ー ト	-
	例 会 出 席 者	19名	第 2 例 会	9 名	当 月 ・ 現 金	-	フ ェ ン ド	-
	当 月 出 席 率	79%	部 会 他	10名	累 計	-	合 計	-

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う=

1月第一例会報告



'94~'95年度の活動も半期が過ぎ、下半期第一番目の月となつと新年一月第一例会は、不二パークホテルにて新年会を兼ねて開催されました。また、病気休養中であつた滝川眞充兄が復帰され、メンバー16名（外にゲスト2名）が揃つた例会となりました。

ドライバー・早川隆兄の司会によって、三井会長の点鐘で新年の活動をスタートしました。新年会でもあり、今回の食事にはビールも出され、グラスを傾けながら、和やかな雰囲気での会食となりました。そこで一句!?
 “初春の 交わす言葉も 和や（名古屋？）
 かに 使命に燃える 行く手明るく”

さて、会の後半は早川隆兄・坂倉洋兄を中心に「新年オークション」が行われました。メンバーが持ち寄つた品物は全部で75点。タオルや衣料品、カメラ、体重計、マッサージ器、オルゴール、宝石箱など、手に取る前にじっくりと品物を観察してオークションは始まりました。時間の関係もありましたが、三井会長の独壇による(?)点鐘で購入者が決定、総額43,000円の売上となりました。中には購入希望でもなかつたのに、いつの間にか手元に置かれたベルトを再度オークションにかけようと必死の阿部一雄兄など、それぞれの思惑と駆け引きの中、笑い涙のオークションは、完売と売上に対する拍手の内にお開きとなりました。

その後、韓国サンドルクラブ訪問など諸連絡があり閉会となりました。紙袋一杯のお土



産を下げて、1月がお誕生日の丹羽真清姉を祝うべく、夜の街へ消えていきました。

尚、今回のゲストは、吉田(一)メネット、池野メネット、の二名でした。オークションポイントは次の通りです。

<'95新年オークションポイント>

氏名	出品	購入	合計
阿部 一雄	3.5	17.0	20.5
荒川 恭次	21.0	8.5	29.5
井川 幸吉	—	35.0	35.0
池野 輝昭	36.5	16.0	52.5
内垣内登塁	—	3.5	3.5
馬場寅太郎	12.5	10.0	22.5
尾崎 史忠	20.5	—	20.5
加藤 道子	28.5	5.0	33.5
坂口 功祐	12.5	13.5	26.0
坂倉 洋	7.5	20.5	28.0
真田 幸治	2.5	5.0	7.5
滝川 眞充	6.5	13.5	20.0
丹羽 真清	15.0	7.5	22.5
服部 庄三	14.5	—	14.5
早川 隆	5.0	2.5	7.5
三井 秀和	—	44.0	44.0
吉田 一誠	19.0	12.5	31.5
木野村 映	10.0	1.0	11.0



グランバスファミリースキープログラム

— in野麦峠スキー場 報告 —



1月14日連休初日、道中多少交通渋滞があったものの参加者一同、正午前には野麦峠スキー場に無事集合、若いメンバーの多いクラブだけあって小さなコメット達がアッチコッチ。

プログラム期間中天候に恵まれスキー日とで連休と云っても志賀高原や白馬の様な大混雑は無くゲレンデも初心者から上級者までコースが整備され雪質も非常に良い状態です。

荒川ファミリーはメネット、コメットともどの斜面も滑り降りる技術の持ち主で一番楽しんだ家族ではないでしょうか。

坂倉ファミリーは大変、コメット中心の雪遊びや坂倉君によるジュニアスキーレッスンと大サービス、多分だいぶ疲れたでしょう。

加藤君はSAJ 2級目指して荒川ファミリーと技術上達の為、あっちこちのコースで滑るや滑る。そして途中では他のファミリーコメットのお世話等をお忙しい。

ゲスト参加の深谷さんは小さなお子さんと雪遊び、藤田さんファミリーは熱を出すアクシデントがありましたがお姉ちゃんはリフトをたくさん乗って楽しくプルークボーゲン。

15日の夜はドンド焼き、静岡県浜松から来た手筒花火、抽選会等のイベントに参加。ここでリフト半額券が大当たり、それを他の人に売って3000円のもうけ。楽しい夜を過ごしました。

今回のスキープログラムは以前YMCA職員でしたタンクこと藤原さんに色々とお世話になり楽しいプログラムと思い出を作る事が出来ました。参加した荒川さんは“大満足、非常に楽しいプログラムでした。来年はもっと大勢のメンバーが参加すると良い”と感想を下さいました。

仕事の為、最後までお世話出来ず大変申し

訳ありませんでした。初めてのプログラム企画でしたが是非来年も実施したいと思います。

吉田 正

急 告

阪神大震災に対する支援について

現地、神戸・大阪のYMCAは会館が一部損壊しましたが、大きなダメージはなく会館の一部は被災者・救援所となっており、又YMCAは市民ボランティアの中心となって活動しています。

これらの活動を支援する目的で緊急募金が行われています。

1. ワイズ日本区を中心として募金が行われており、これにはクラブとして5万円を募金することを1月第二例会で決定しました。
2. 名古屋YMCAでも募金を行っています。一口1000円ですが、個人で是非申し込んで下さい。(申込み書同封)
3. 救援ボランティアも募集が行われております。未だ具体的な内容が決まっていますが、ご協力いただける方の登録中です。

(2月例会で詳細が説明できると思います。)

4. 名古屋地区6ワイズ代表として1月25日夜、7名のワイズメンとコメット1名がラーメン1000食分の炊き出しをするため、2台のワゴン車に救援物資を積み込み、神戸へ向いました。グランバスからは早川兄が参加されましたので、2月第一例会にてご報告いただきます。尚、救援隊は1月27日午前3時過ぎ、無事帰名されました。

フィリピンワークキャンプ 募金のお願い

今年で17回目を迎えるキャンプは

- ・期間 3月2日～3月31日
- ・キャンプ地：ネグロス島バランガイ市ウト村
- ・ワーク：ウォーターシステム、バスケットボールコート作り等

で行われ、既に20名（女性14名、男性6名）のキャンパーも決り出発準備をしています。このキャンプを支援する為の募金を行っていただきますのでご協力下さい。

1口：2000円（YMCA受付又は連絡主事へ申込み）

1月第二例会報告

1. IBC委員会（1月23日）

IBC訪韓について話し合い、お土産（3万円程度）は池野兄に一任されました。記録写真は坂口兄、ブリテン報告は池野兄にお願いします。又、2月第一例会にてご報告いただきます。

出発は2月10日9:35(JAL983)、帰国は2月12日13:50名古屋空港着の予定です。

2. フィリピンワークキャンプ支援

帰国後、名古屋にて一泊し解散となるため、3月30日にご苦労さん会をとの意見が出されました。YMCA協力奉仕部へ申し出をしました。詳細については2月第二例会で検討します。

3. BF・CS資金

BF切手は随時お持ちください。CSはお年玉年賀切手シート24枚又は、現金1900円です。締切りは2月20日となっていますので2月第一例会にお持ちください。

4. 卓話講師募集中

3月第一例会卓話はドライバー荒川兄に一任いたしますが、4月以降の卓話について講師を募集します。内容についての要望でも結構ですので、プログラム委員か連絡主事までお寄せください。

94-95 出席表

95.1.24

No	例会氏名	12/26忘年会	1/9第一例会	1/14/16スキー	1/20ブリテン	1/23IBC委員会	1/24第二例会			出席ポイント
1	阿部 一雄	/	○	/	/	/	○			9
2	荒川 恭次	○	○	○	/	/	/			15
3	井川 幸吉	○	○	/	/	/	○			14
4	池野 輝昭	○	○	/	/	○	/			13
5	内垣 内登壘	○	○	/	/	/	/			12
6	馬場 寅太郎	○	○	/	/	/	/			8
7	尾崎 史忠	/	/	/	/	/	/			12
8	加藤 道子	○	○	○	/	/	/			16
9	坂口 功祐	○	○	/	○	/	○			30
10	坂倉 洋	○	○	○	/	/	○			23
11	佐藤 壽晃	○	/	/	/	○	○			14
12	真田 幸治	/	○	/	/	/	/			2
13	滝川 眞充	/	○	/	/	/	/			1
14	丹羽 眞清	○	○	/	/	/	/			17
15	服部 庄三	○	○	/	/	/	○			18
16	早川 隆	○	○	/	/	/	/			13
17	林 勝博	/	/	/	/	/	/			1
18	坂野 清治	○	/	/	/	/	/			7
19	三井 秀和	○	○	/	/	○	/			26
20	宮木 常二郎	/	/	/	/	/	/			0
21	油口 直広	/	/	/	/	/	/			13
22	吉田 一誠	○	/	/	○	/	○			23
23	吉田 正	/	/	○	/	/	○			13
24	木野村 映	/	○	/	○	/	○			27



加藤姉に隠し子!?
荒川カメラマンによる大スクープ
本当は、3月にお誕生日を迎える坂倉未映ちゃんです。

野麦峠スキー場にて

ハッピーバースデー

メンバー	8日	三井 秀和
	10日	井川 幸吉
	10日	坂野 清治
メネット	19日	井川巴美子
コメット	7日	服部 圭三
	23日	木野村剣太郎